



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF YONAGO

米子ワイズメンズクラブ YONAGO Y's MEN'S CLUB
 〒683-0825 鳥取県米子市錦海町3-3-2 YMCA米子医療福祉専門学校内
 TEL (0859) 35-3181 FAX (0859) 35-3182
 会報 通巻144号
 2010年11・12月合併号

主題 国際会長 『心新たに立ち上がろう』藤井 寛敏
 アジア会長 『心新たに立ち上がろう』高田 一彦
 西日本区理事 『飛翔たとうワイズスピリットを胸に』仁科 保雄
 瀬戸山陰部部长 『感謝と奉仕』菅原 好紀
 米子クラブ会長 『誠実に奉仕』加藤 俊行

クラブ役員

会長 加藤俊行
 副会長 福永君二
 書記 後藤富貴子
 会計 野口純一
 監事 澄田悦子

直前会長 福永君二
 会計監査 村田礼子
 山崎光子
 メール委員 福永君二
 連絡主事 三谷信勝

事業委員会

YMCAサービス 福永
 地域奉仕委員会 吉岡、野口
 EMC委員会 加藤、福永
 ファンド委員会 後藤、山崎
 交流委員会 福永、野口
 広報委員会 三谷
 メネット委員会 村田、澄田

聖書の言葉

偉くなりたい者は、皆に任える者になり、
 いちばん上になりたい者は、皆の僕になり
 なさい。

マタイによる福音書20章26・27

11月例会記録				各種ファンド等の状況	
在籍会員	13名	ゲスト	1名	現金	円
出席会員	8名	ビジター	名	使用済み切手	g (整理後秤量ぶん)
広義会員・会友	名	メネット	名	使用済みテレカ	枚
メイキャップ	名	コメット	名	未使用テレカ	枚
出席率	61.5%	出席総数	9名	切手シート	枚
				割り箸	箱 (王子製紙購入加算)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

11月例会報告

11月の第1例会を次のとおり実施しました。

記

年月日：2010年11月10日(水)

19:00~21:00

場 所：YMCA米子医療福祉専門学校401教室

出席者：加藤、福永、野口、澄田、山崎、後藤、遠藤、
三谷

ゲスト 稲田 清 氏 計9名

- ・開会点鐘
- ・ワイズソング
- ・会長挨拶

- ① 米子聖ニコラス教会バザーワイズショップ出店報告(11/3)
- ② 次々期部長、次期広報事業主査、次期会長選出の件
- ③ 11月第2例会「紅葉を楽しむ」由志園(11/22月)確認
- ④ 第2回瀬戸山陰部EMC事業懇談会(11/27土岡山YMCA 13:00~16:00)
- ⑤ ブリテン11月号記事確認
- ⑥ その他 誕生祝、クリスマス例会、会員消息、役割担当
- ⑦ その他

- ・YMCAの歌、閉会点鐘

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

第9回瀬戸山陰部部会報告

加藤 俊行

日時：10月23日(土)13:00~16:00

場所：ニューサンピア姫路ゆめさき

参加人数：69名(米子クラブより福永、加藤出席)

第1部 部会式典

礼拝 奨励・祈祷 加藤担当

部長・理事挨拶、西日本区役員紹介

メネット事業アピールと豊島神愛館支援のための献金

第2部 講演会

「元気を出して行こう！瀬戸山陰部。」

講師 大野 嘉宏(京都パレス)

会員増強についての労苦と成果について経験を語られ、励まされた。

第3部 懇親会

まず姫路YMCAハンドベルサンプル&クラブの演奏があった。

次期瀬戸山陰部部長 蔵地 武の乾杯により会食する。

第2部の講演をめぐり意見・感想を語り合った。

メネット事業として豊島神愛館に軽自動車を寄贈することが、どんなに喜ばれ、また有意義なことか考えさせられた。

また、クラブの会員増強については心して励みたい。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

聖ニコラス教会でのバザー

山崎 光子

11月3日 聖ニコラス教会でのバザーに加藤会長夫妻、村田礼子さん、山崎光子が教会の広い会場を提供していただき、澄田悦子さん、後藤富貴子さんの大きな助けをいただきながら、天候にも恵まれ600名ものお客様に来ていただきました。

YMCAの学園祭バザーに続きましたので品物の量等にも心配しましたが有志の方が花の苗をたくさん寄附してくださってバザーの会場が賑やかになりました。

10時30分から2時間位の間品物も売れました。

総売上

45760円。この内カボチャ売上げ13800円で教会に献金を3000円致しました。

純益28960円となります。

少し残った品物は鳥取教会に寄附させていただきました。皆様のご奉仕で今年も楽しいバザーが出来ましたことを感謝と共に嬉しく思っています。



歳時記

遠藤 量

「10年日記」を書く

若いと思っていましたのに、遂に後期高齢者の仲間入りと相なりました。それもそのはず「10年日記」が3冊目になります。

書き始めた20年前、1991年1月5日、村山富市総理大臣が突然退陣表明。驚きの様子を5行史の形で綴っています。その時の内閣官房長官・野坂浩賢氏引退後を補佐して米子市に特別養護老人ホーム・博愛苑を立ち上げ、施設長の5年間、その苦楽を日記にしばしば書いています。

あの鳥取県西部地震発生の時は、博愛苑のエレベーターの中に閉じ込められていました。呼べども叫べども通じない”一瞬、死を想った”と、その怖しさを綴っています。

家事が病氣入院して毎日食事作りの苦勞を知りました。おかげで1380円買う…などと書き、家内の存在の大きさを称え、全快を祈り、日記に赤ペンを入れ、時に読み返して自己体調点検すべしと戒めています。

2000年5月25日、一時停止違反で白バイに捕まったこと、この日を機会に10年間無事故・無違反の励行に徹し、自己記録更新中とペンが走っている。

父の葬儀や友人の命日など直ぐ分かります。孫娘の誕生日や人間ドッグの予定日など入れ込んでおくこともできます。好きな俳句、川柳を一筆書きして、小作品集になることもあります。

私が使用しています「10年日記」は10年間の一日が一頁に凝縮されています。従いまして、昨年の今日は、一昨年今日は…一目瞭然です。「10年日記」は自分史・家族史でありますし、社会史でもあります。

2011年～2020年の「10年日記」を買い求めました。書き終えますとその時、私は85歳になります。果たして2020年を存命に迎えることができるでしょうか。

2020年12月31日まで生きる力を神にいただき、米子ワイズメンズクラブブリテン「歳時記」にその精神を誓う最高の喜びに浸っています。

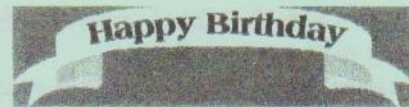
12月強調月間 EMC-M

会員同士の親睦を深め、クラブ発展の為の礎を築こう。西日本区2000名に向かって！

新山 兼司 EMC事業主任

1月活動予定表

- ・1月12日(水) 1月第1例会(新年例会)
- ・1月26日(水) 1月第2例会



12月の誕生日の方はありません。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

乗本先生が11月11日にご逝去されました。YMC Aの非常勤講師として、ワイズメンズクラブ米子のメンバーとして精力的にご指導・ご活動いただきましたこと、心より感謝いたします。

乗本先生の発案で2003年1月にワイズメンズクラブ賞が設けられ8年が経ちます。この賞を大事にしていきたいと思えます。

(三谷 信勝)

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★